

みんなが書きこんだことを合わせたら、どんなことが見えてくる？

こわれた千の楽器

大きな町のほうがさみしい

人が少なくてさみしい
広いほんのの一部

音楽家がいっぱい練習に使った。

1

①ある大きな町のかたすみ、楽器倉庫がありました。そこには、こわれて使えなく

なつた楽器たちが、くもの巣をかぶつて、ねむっていました。

そうとう使つてないから古い。ずっと体も心もねむっていた。

2

ちがう日の夜の話

月は上にあるから高いまどから見た。

②あるとき、月が倉庫の高まどから中をのぞきました。

どうして、こわれていると
わかったの？

初めて中を見た。

月の明るさで、げんが切れたりしてこわれているのが見えた。

「おやおや、ここはこわれた楽器の倉庫だな。」

他のねむっていた楽器たちも起きた。

③その声で、今までねむっていた楽器たちが目をさました。

こわれる前は

オーケストラで演奏していた

「いいえ、わたしたちは、こわれてなんかないません。働きつかれて、ちよつと休んでいる

んです。」

どうして、ここで段落が変わるの？

月は光つてまぶしい
倉庫の中は暗かったから

どうして、かくすの？

④チェロが、まぶしそうに月をながめて言いました。そして、あわてて、ひびわれた

せなかをかくしました。

こわれていると思われたくない。
月の明るさでこわれているのが見えた。

「いやいや、これはどうも失礼。」

楽器が言われたくないことを言ってしまったから。楽器たちにしつれい

どうして、月があるのにかすむ
の？金色じゃないの

⑤月は、きまり悪そうに、まどからはなれました。町は、月の光につつまれて、銀色

雲でうす暗い。

にかすんでいます。

友だちの書きこみ
から考えよう

1 場面でわかったこと
2 場面でもわかったこと

どんな所の話？ はじめは、どんな楽器たち？
月に見られた楽器たちは、どんな気持ちになった？
どうして、町は、かすんだ銀色なの？